

令和4年度「比良山系山岳パトロール実施報告書」

作成日：2023年1月26日

パトロール実施日	令和5年 1月21日(土) 天候 曇り時々雪
山岳会名(団体名)	東レ滋賀山岳部
参加人員 代表者名・人数	植田 武士 合計4名
実施コース (コースタイム) ・コース名に○ 印 ・具体的なコー ス (積雪状況等を含む)	(実施ルートを詳細に記載して下さい。) ・ A ・ B ・ ㊟ ・ D ・ E イン谷口→大山口→金糞峠→コヤマノ岳→ (7:20) (7:45) (9:40) (11:30) 積雪 0~5cm 5cm 15cm 40cm →八雲ヶ原→北比良峠→大山口→イン谷口 (13:00) (13:30) (16:10) (15:30) 積雪 30cm 0~30m 4cm 0~4cm 金糞峠から上は堅雪の上に5~10cmの新雪で沈み込まなかった。ダケ道には雪は少なく石が現れていた。
(※) 登山届投函箱の 状況	(修繕等が必要なもの、筆記用具・記入用紙の状況、錠前の状況など記載して下さい。) 志賀駅と蓬莱駅に登山届用紙が無かったので補充しました。(写真1,3) レスキュー比良小屋登山届ボックスの投函箱が壊れていました。(写真2)
(※) 道標の状況	(破損しているもの、比良ロープウェイ・リフト等の名称が表記されており、修繕等が必要なものを記載して下さい。) 異常なし
(※) レスキューポイ ントの状況	(表示板が破損していたり、取れかかっている箇所があったりすれば・場所名 ・標識No等を記載して下さい。 携帯電話の通信状態のチェック・メーカー・機種別を記載して下さい。) レスキューポイントは問題なし。(写真5,7~9,11~16) Au iphone14の電波は1~2本の電波が入る。
(※) コースの状況	(橋の破損、通行止めの表示やロープの老朽化等の箇所があれば記載して下さい。) イン谷口から登る登山者の殆どはコヤマノ岳南稜ルートを使用しているように思われた。金糞峠から八雲原への踏み跡、ヨキトウゲ谷から中峠への踏み跡を見受けなかった。
(※) その他	(コースがわかりにくく新たに道標が必要と思われる箇所、その他危険なため、何らかの対策が必要と思われる箇所等があれば記載して下さい。) 特になし

<p>単独登山者に 付いて</p>	<p>(・年齢・男女の区分・登山コース・その他 等を記載して下さい) 大山口コヤマノ岳間で中年男性3名、ダケ道で八雲へ向かっている 20代男性、中年男性、30代女性の単独登山者がおられた。</p>
<p>登山者への指導 等</p>	<p>(登山者の様子&状況、登山者への指導等をされた場合はその概要を記載して下さい。) 駐車場付近で3パーティーに登山届提出済の返答をいただいた。 八雲ヶ原にて宿泊する3パーティーとソロ3名に安全最優先をお願いした。 正午以後、コヤマノ岳～八雲原間で武奈ヶ岳方面に向かおうとする登山者には、琵琶湖 側の日暮れが早いことを警告した。</p>



(写真1) 志賀駅登山届ボックス (写真2) レスキュー比良小屋登山届ボックス (写真3) 比良駅登山届ボックス (写真4) 蓬萊駅登山届ボックス



(写真5) RP正面谷1 (写真6) 正面谷標識 (写真7) RP正面谷2 (写真8) RP正面谷3 (写真9) RP縦走11



(写真10) 中峠標識 (写真11) RP中峠4 (写真12) RP中峠6 (写真13) RP八雲2 (写真14) RP縦走8



(写真15) RPダケ道3 (写真16) RPダケ道1